

シリーズ研修「高齢者向け賃貸住宅の現状と課題を考える」開催報告

(概要)

第4回テーマ 「経営し続けるノウハウ-高齢者向け
賃貸住宅の経営のあり方」

開催日 2007年4月23日 13:00～16:00

開催地 札幌市中央区北3条西7丁目
緑苑ビル2階 第2会議室

主催者 NPO さっぽろ住まいのプラットフォーム

講師 菅野聖人氏(税理士 行政書士 CFP 1級 FP 技能士)



4月23日、シリーズ研修「高齢者向け賃貸住宅の現状と課題を考える」の第4回目の研修会を開催致しました。

この研修会は主に高齢者向け賃貸住宅のオーナー様、これからオーナーになりたいと考えられている方、高齢者の住まいに係わるお仕事をしている方を対象にした、「高齢者の住まい」のあり方や計画・経営のノウハウを学ぶ為の研修会です。

全5回の第4回目となります今回の研修会では、講師の菅野氏が始めに高齢者向け優良賃貸住宅制度の概要や不動産に関する税の種類についてお話されたのち、高齢者向け賃貸住宅を取得する場合にどのような種類の税金が掛かるのか、それらの税の内容や軽減の特例などについて、印紙税にまつわる話や税金と民法の話を変えながら講義されました。その後、不動産所得の計算方法や、減価償却制度の改正について、税法上の収支計算とキャッシュフロー上の収支計算など高齢者賃貸住宅の所得計算と資金計算について、最後に住宅の種類や選択肢、相続時の課税制度についてお話されました。

今回の講義は税金についてということもあり、少し難しい内容であったよう思いますが、レジュメに添ったお話はとても丁寧で、菅野氏のご職業であるFP(ファイナンシャルプランナー)の話や不動産取得時の資金の出所と所有権の登記における持分等について共有名義にした場合の注意点など、設例なども多くお話いただけたこともあって、受講者の方にはとても勉強になったのではないかと思います。

尚、シリーズ研修最終回となります第5回目「まとめ-高齢者の住まい、入居者募集と地域ネットワーク」は5月28日開催予定となっております。申込先等の詳細は、HPの高齢者向け賃貸住宅経営者向け「シリーズ研修会」参加募集(トップページの新着情報にあります)をご覧ください。

最後に、今回の開催に際しまして、会場が当日急遽変更になるというアクシデントがありました。受講者の皆様には新会場への移動等、大変ご迷惑をお掛けいたしました事を深くお詫び申し上げます。